



大村詠一

公益社団法人日本エアロビック連盟 理事
元エアロビック競技日本代表

8歳のときに1型糖尿病を発症。「1型糖尿病でも何にでも挑戦できる」をモットーに、4歳から始めたエアロビックでは2002年、2003年にジュニア世界チャンピオンになる。引退後は元エアロビック競技日本代表選手として教育機関や各種イベント等での講演や実演、運動指導などを行っている。